




沖縄タイムス | [アメリカ]ネットワーク拡充へ議論ハワイで第14回WUB会議ウチナ...

2010年11月1日 09時25分   

【知花愛実通信員】WUB(世界ウチナンチュ・ビジネス・アソシエーション)による第14回「WUBネットワーク会議」が17日、米ハワイ・ホノルル市にある東西センターで開かれた。

「ウチナンチュ・トークストーリー(ゆんたく)」をテーマに南米、北米、アジア、沖縄のWUB代表者、地元ハワイの沖縄系の芸能、女性、空手、学生グループなどが集結。国際的なネットワークの拡充へ向けて意見を出し合い、交流を深めた。

WUBネットワーク会長の牧志泰三氏は「世界15カ国に21支部をもつWUBは元来ビジネス交流を目的に1997年に結成されたが、2年前より目的をネットワーク構築に改めた。ビジネスだけでなく文化や学術面での県人間の交流、国際人の育成に携わっている」とあいさつした。

引き続き、小グループに分かれてそれぞれのグループの活動を紹介し合い、「ウチナンチュ精神」とは何か、またそれぞれがどのようにそれを受け継いでいるかなどを議論した。

来年開催される世界のウチナンチュ大会へ向けて「沖縄から持ち帰るお土産を十分に用意しておいてほしい」「綿密な旅行計画が立てられるよう大会スケジュールをなるべく早めに公開してほしい」「もっと若い世代との交流も増やすべきだ」など活発に意見交換した。

沖縄外で世界のWUBのメンバーと沖縄系グループの交流を図る会議は今回が初めて。

会議は通訳ボランティアとして学生を交え進められ、英語、日本語、スペイン語、ポルトガル語が飛び交い、世代間を超えた国際的なネットワークの場となった。